

## 令和 6 年度定期監査結果報告

- 1 監査の期間 令和 6 年 1 1 月 1 5 日（金）
- 2 監査の対象 石川中学校
- 3 監査の範囲 令和 4 年度及び令和 5 年度に執行した事務事業のうち、次の項目について監査を実施した。
  - （１）財 務 事 務
  - （２）事務の執行状況
  - （３）管理運営状況
- 4 監査の方法 提出された資料に基づき、石川中学校長から説明を受け関係諸帳簿等書類の確認、照合及び関係職員に対し聞き取りを行って実施した。
- 5 監査の結果 監査の範囲とした事務事業は、概ね適正に執行されているものと認められたが、以下のとおり事務処理等の一部に改善を要するものが見受けられた。
  - （１）財務事務  
概ね、適正に執行されている。
  - （２）事務の執行状況
    - ア 備品の管理について、物品の確認は、隔年で行っているようだが、毎年行っていただきたい。  
また、購入後 4 0 年以上経過している備品台帳があるので、一度、校内にある全備品の棚卸を行うなどし、台帳の整備を図っていただきたい。
    - イ 生徒や職員数が大きく減少している中での学校施設管理には、大変苦慮しているものと思われるが、教育委員会と連携を図り、適正な施設管理に努められたい。併せて、生徒数の減少に伴い、部活動や必要教室の数も減少していると思われるので、効率的な施設整備を進められたい。
    - ウ 公用車運行日誌について、アルコール検査はされているが、確認者、確認方法の記載がなかった。町の様式を参考にして、様式を整備されたい。
    - エ 交付金実績報告に添付されていた領収書、請求書等だけでは、購入するまでの業者選定等の流れが不明である。書類は、その流れが分かるように整理しておくべきだと思われるので、適正な事務を進められたい。
  - （３）管理運営状況  
概ね、適正に執行されている。